



2023年8月4日

各位

会社名 ダイナパック株式会社
代表者名 代表取締役社長 齊藤 光次
(コード:3947) 東証スタンダード市場
名証メイン市場
問合せ先 取締役専務執行役員 篠岡 尚久
管理本部長
(電話番号 052-971-2651)

業績予想および期末配当予想の修正に関するお知らせ

2023年2月14日に公表しました2023年12月期(2023年1月1日~2023年12月31日)の業績予想および期末配当予想を下記のとおり修正しますのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

2023年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (2023年1月1日~2023年6月30日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する四半 期純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	29,500	400	800	560	56円41銭
今回修正予想(B)	28,200	670	970	680	68円50銭
増減額(B-A)	△1,300	270	170	120	—
増減率(%)	△2.4	67.5	21.2	21.4	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年12月期第2四半期)	27,749	336	925	601	60円60銭

2023年12月期通期連結業績予想数値の修正 (2023年1月1日~2023年12月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する当期 純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	61,000	1,500	1,900	1,330	133円98銭
今回修正予想(B)	59,000	2,000	2,300	1,620	161円18銭
増減額(B-A)	△2,000	500	400	290	—
増減率(%)	△3.3	33.3	21.0	21.8	—
(ご参考)前期実績 (2022年12月期通期)	56,786	1,351	2,024	1,611	162円36銭

修正の理由

(2023年12月期第2四半期累計期間および通期の連結業績予想)

売上高につきましては、原材料の値上がり影響を受け実施した段ボール製品の価格改定による増収影響があったものの、販売数量の減少の影響を受けたことによるものであります。

営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益につきましては、段ボール原紙の値上がりによる影響を受けましたが、それにより実施した段ボール製品の価格改定が寄与しました。また、当初の業績予想時点においては、エネルギー価格の更なる上昇を見込んでおり、相当程度影響があるものと想定しておりましたが、想定通りの価格上昇には至らなかったことに加え、生産性の向上および設備効率化などへの取り組みを通じて、修繕・消耗品費など製造コストを抑制した効果が寄与したものであります。なお、下期については販売価格改定の時期のずれ等の影響がなくなることに加え、コスト抑制効果が、引き続き寄与することを想定しております。

2. 期末配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想	—	0円00銭	—	50円00銭	50円00銭
今回修正予想	—	0円00銭	—	60円00銭	60円00銭
当期実績	—				
(ご参考) 前期実績(2022年12月期)	—	0円00銭	—	50円00銭	50円00銭

修正の理由

(期末配当予想)

当社の株主還元につきましては、長期・安定的な事業展開に備え、企業体質の強化のために内部留保を高めつつ、安定的かつ継続的な利益の還元を行うことを基本方針としております。

この度、業績予想を上方修正したことにともない、上記の基本方針を踏まえつつ、近年の業績並びに配当性向などを総合的に勘案した結果、2023年12月期の期末配当予想を10円増配し、1株当たり60円とすることを、本日開催の取締役会にて決議いたしました。

ご注意：本資料に記載しております業績に関する予想数値は、いずれも本資料の発表日現在において入手可能な情報による判断および仮定に基づくものであり、実際の業績は当該予想と異なる場合があります。

以上